

ちぐまや

市報
中学校

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

koho@city.yamaguchi.lg.jp



おめでとう! 山口国体

あと 791 日

おめでとう! 山口大会

あと 812 日



容器包装リサイクルの仕組み P.2
プラスチック製容器包装の
中身を調査しました P.3
「市バリアフリー」基本構想」を
策定しました P.4

このたびの大雨災害に伴う断水により、市民の皆様
に多大なるご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げ
ます。
被災者の皆様への支援、被災地の復旧に全力を傾注
してまいります。

山口市長 渡辺 純 忠

山口に夏の訪れを告げる

山口祇園祭

(説明は裏表紙)



2009 8.1
August
No.92



正しく分けてリサイクル、容器包装リサイクルの仕組み

みなさんが分別して出しているプラスチック製容器包装(以下「プラスチック製容器包装」、紙製容器包装、その他の色のびん(以下「その他色びん」)は、国の制度に基づき資源としてリサイクルされています。その仕組みについて、お伝えします。

問い合わせ 市資源循環推進課(☎083-941-2186)

◎リサイクルの流れと費用負担

容器包装のリサイクルに掛かる費用は、法律に基づき、日本容器包装リサイクル協会が容器・製品の製造業者等や市町村から徴収し、処理をリサイクル業者に委託しています。【下図】

◎「品質調査」が行われています

毎年、日本容器包装リサイクル協会は、自治体からリサイクル業者に引き渡した容器包装の汚れや異物混入の状況を全国的に調べる「品質調査」を行っています。調査結果から、市内で出されたプラスチック製容器包装は、汚れが付いたものや、異物・禁忌品の混入があることが分かります。【表2】

◎収集された容器包装が汚れたり異物が混入していたりすると...

今後も汚れたプラスチック製容器包装や、異物・禁忌品の混入が続くと、リサイクル事業者の引き取り拒否や製造メーカー等の費用負担の拒否につながり、リサイクルに掛かる費用の全額を市(みなさんの税金)で負担することにもなりかねません。

紙製容器包装や、その他色びんについても、同様です。

みなさん一人ひとりの協力を、お願いします。

【表1】市内から出た容器包装のリサイクルに掛かる費用負担 (平成20年度)

品目	排出量	製造業者等の負担分	市の負担分	リサイクル後の製品
プラ製容器包装	1,367t	9,833万円	176万円	プランター、パレット、杭、 <small>ぎばく</small> 擬木など
紙製容器包装	312t	465万円	19万円	再生紙、固形燃料、建築ボードなど
その他色びん	220t	133万円	15万円	舗装用骨材、タイル、ガラス繊維など

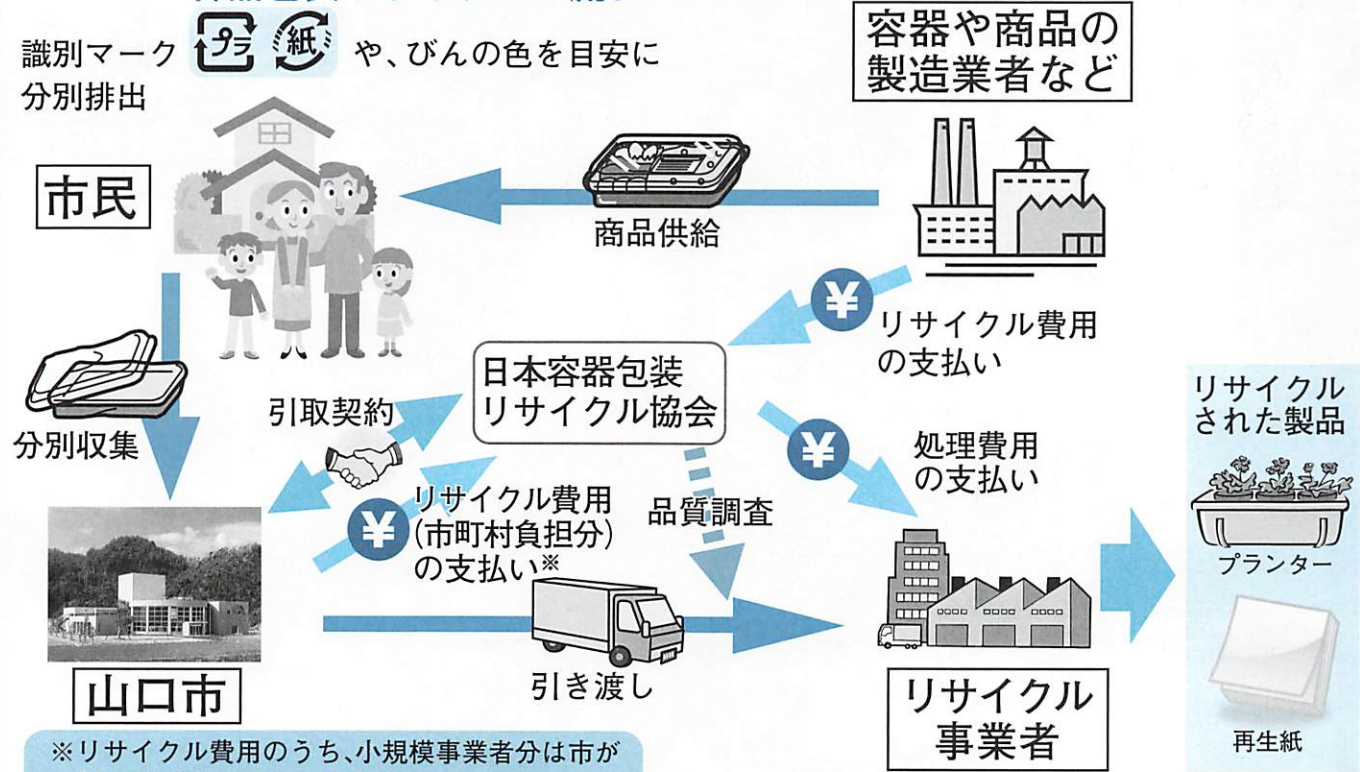
【表2】市内から出たプラスチック製容器包装の汚れや異物混入の状況・評価(日本容器包装リサイクル協会調べ)

年度	きれいなプラスチック製容器包装の割合	汚れに関する評価 5(良)~0(悪)	禁忌品が含まれていることに関する評価 A(良)~D(悪)	混入していた禁忌品
18	96.30%	5	A	なし
19	96.28%	5	D	スプレー缶
20	92.02%	3	D	ライター、ねじ
21	95.82%	3	D	カミソリ、乾電池、ガラス片

※絶対に入れてはいけないもの(禁忌品)

ガスライター、ガスボンベ、スプレー缶、乾電池、刃物、カミソリ、ガラスの破片など危険なもの、注射器、チューブ等の医療廃棄物(輸液パック部分を除く)

容器包装リサイクルの流れ





「やまぐちエコ倶楽部」の異物混入調査報告

プラスチック製容器包装の 中身を調査しました

ごみの減量やリサイクル等、環境問題について活動している市民団体「やまぐちエコ倶楽部」では毎年、分別収集された資源物の品質向上のため、異物混入調査を行っています。今回は、地域のステーションに出されたプラスチック製容器包装（以下 プラ製容器包装）の中身の一つひとつを手作業で調査しました。

■問い合わせ やまぐちエコ倶楽部（市リサイクルプラザ内 ☎083-927-7122）

■調査期日 6月6日（土）

■調査対象

地域のステーションに出された
プラ製容器包装約200kg

	重量(kg)	重量比(%)
正しく分別されたもの	173.6	87
プラ製容器包装だが汚れのひどいもの	16.7	8
異物（プラ製容器包装以外のもの）	10.3	5
合計	200.6	100

《気を付けたいポイント》

■別の種類のごみは混ぜないでください
（今回入っていた主な異物）

☆燃やせるごみに出しましょう

梱包用のひも、発泡スチロール、ストロー、スポンジ、やわらかいプラスチック製のスプーン、ストッキング、水着、レインコート、生ごみ、タバコ、使用済み衛生用品、枕の中身、保冷剤



☆燃やせないごみに出しましょう

安全カミソリ、プラスチック製ハンガー、歯ブラシ、製氷皿、電子レンジの皿



☆金属・小型家電製品に出しましょう

金属製ビューラー、
アルミの皿



☆回収ボックスに出しましょう

カセットボンベ、
乾電池

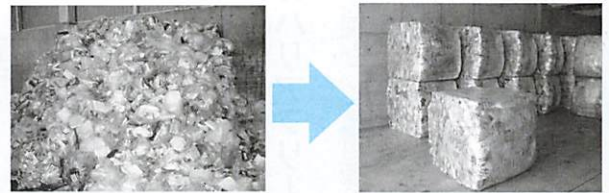


■食品などの汚れは、洗い落としましょう

食品などによる汚れのひどいプラ製容器包装がごみ袋に入っていると、汚れが袋全体に広がってしまいます。



集められたプラ製容器包装は、リサイクル業者に引き渡すために、リサイクルプラザの機械で1m角の固まり（約200kg）に梱包されます。梱包時に汚れのひどいものが混ざっていると、きれいに分別されたものまで汚れてしまいます。



3つのルールを守りましょう



使い切る！



洗う！



乾かす！

プラ製容器包装は、♻️マークを目印に分別しましょう。中身が見える透明か半透明の袋に入れて出しましょう。（燃やせるごみの指定収集袋は使えません）

※阿知須・徳地地域では、一部の品目で分別方法が異なります。

今年の調査を振り返って

今年の調査でも、いろいろな異物が見つかりました。異物が混ざったり、食品などで汚れたプラ製容器包装が増えると、リサイクル業者に引き取ってもらえなくなる可能性があります。

市民みんなで力を合わせてリサイクルすることで、限りある資源を大切にしましょう。

アースくん



「市バリアフリー基本構想」 を策定しました

市では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）」に基づき、障がいのある無にかかわらず誰もが安心して生活できるまちづくりを目指し、「市バリアフリー基本構想」を策定しました。■問い合わせ 市都市計画課（☎083-934-2831）

※基本構想は、市都市計画課、市ホームページ（表紙参照）で閲覧可

基本理念・基本目標

「誰もが安全に安心して快適に暮らし、互いに支えあうまち」を基本理念として、「誰もが暮らしやすいまち」の実現と「一人ひとりが『支えあうまち』の実現」を基本目標として取り組んでいきます。



取り組みに当たっての基本方針は、次の4つです。

- ・人にやさしい移動や施設利用等を確保するバリアフリーの推進
- ・段階的・持続的なバリアフリーの推進
- ・市民一人ひとりの支えあいによるバリアフリーの推進
- ・市民、事業者、行政の協働によるバリアフリーの推進

基本構想策定の経緯

基本構想策定に当たっては、高齢者や障がい者、公共交通事業者等で構成された「市バリアフリー基本構想推進協議会」を設置し、検討を行いました。またアンケート調査、まちあるき点検、ワークショップ等を行い、これらの意見を参考に策定しました。



まちあるき点検

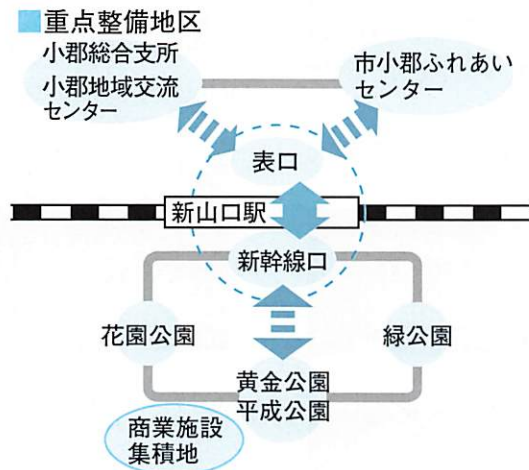


ワークショップ

重点整備地区

新山口駅を中心としたおおむね1kmの範囲（小郡総合支所周辺から国道2号線までの約270ha）を重点整備地区として設定しました。【左図】

地区内のネットワークを意識しながらバリアフリー化すべき生活関連施設・経路を定め、実施すべき事業について、継続的にバリアフリー化を推進します。



心のバリアフリーの推進

ハード面の障がい排除されても、放置自転車や違法看板等、利用者のモラルが守られなければ、本質的なバリアフリー化はできません。このため障がいとなるような行為を慎む、お互いに助け合うといった行動が必要です。広く市民のみならずとも心のバリアフリーを推進していきます。

バリアフリー化推進の考え方

市では、市民、事業者、行政の協働によるバリアフリー化の推進を図ります。また重点整備地区以外にもバリアフリー化の必要な箇所が多く存在していることから、最終的に市内全域でバリアフリー化されるよう順次推進していきます。施設のバリアフリー化を進める際には、多様なニーズを捉えながら常に利用される方の立場に立った効果的なバリアフリー化を進めるとともに、ソフト施策とも連携しながら誰もが快適に利用できる施設整備に努めていきます。

※バリアフリーとは
高齢者、障がい者等が社会生活をしていく上での、物質的・社会的・制度的・心理的な障がい、情報面での障壁など、障壁（バリア）となるものを取り除く（フリー）という考え方



まちあるき点検の様子



国際交流

けいしょうなんどう チャンウォン

韓国慶尚南道昌原市と新しい交流を始めています

市では、まちの活力の向上と都市の求心力づくりに向けて、「交流創造プロジェクト[※]」を実行しています。東アジア地域の都市間交流を推進するため、現在交流人口の多い中国・韓国の都市との交流機会の拡大に努めています。その一つとして、新たに平成 20 年度から韓国慶尚南道昌原市と交流を始めています。

■問い合わせ 市国際交流室 (☎083-934-2725)

～姉妹都市協定締結へ向けて～

昌原市は、環境や生涯学習などの分野で先進的な取り組みを実施し、また、東アジアを始めとした世界とネットワークを築いています。昌原市と友好関係を深めることは、本市の新たな価値を創出するとともに、他都市との交流のきっかけにもなります。市では、昨年から進めてきた市民同士の交流や、昌原市で開催された国際シンポジウムへの参加を踏まえながら、姉妹都市協定を締結できるように協議を行っています。

※交流創造プロジェクト

市総合計画における、より効果的にまちづくりを進めるため、重点的かつ先導的に取り組む「プロジェクト事業」の1つです。その中でも国際交流の分野では、成長の著しい東アジア地域との交流を足がかりに、経済、文化の連携を積極的に図っていかうとするものです。

昌原市



昌原広場

基本情報

- 沿革 1980 年に市に昇格。1983 年から慶尚南道の道庁所在地
- 位置 北緯 35 度 / 東経 128 度
- 面積 292.685km²
- 人口 約 51 万人
- 交通案内 釜山市から車で西へ約 1 時間
- 姉妹友好都市 (海外のみ)
米国 ジャージージシティ市
中国 安徽省馬鞍山市
日本 大垣市
ロシア連邦サハ共和国 ヤクーツク市
ベトナム ミト市
- ホームページ
<http://jpn.changwon.go.kr/home/home.jsp>

昌原市は、韓国最初の計画都市として発展し、慶尚南道の政治、行政、産業、文化の中心となっています。市街は、縦横に道路が整備されており、国内最長の直線道路である昌原大路 (13.5km) の南側は産業団地、北側は住居団地として、職・住分離の都市構造となっています。市内には、第 10 回ラムサール条約締約国会議の会場にもなった「昌原エキシビジョンコンベンションセンター」や、歴史遺産、市民憩いの公園も多くあります。郊外には、広さ 600ha の「注南貯水池」という韓国でも有数の渡り鳥の飛来地があるなど、自然と都市環境がうまく調和し、韓国国内でも住みやすい都市として発展を続けています。

機械工業の発展により成長してきた昌原市ですが、近年は「環境首都」を宣言し、第 10 回ラムサール条約締約国会議の開催 (2008 年 10 月 28 日～11 月 4 日) や、自転車利用促進のためのユニークな政策、環境改善の基盤整備などを積極的に行っています。



注南貯水池の渡り鳥の様子

ラムサール条約

特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約。2009 年 4 月現在、締約国数 159 カ国、1838 カ所登録されており、県内では秋吉台地下水系が登録されている。

今後の取り組み

8月8日(土)に、山口大学会館において、3都市・3大学国際シンポジウムを開催します。済南市・山東大学、昌原市・昌原大学校、山口市・山口大学の6者が参加し「地方活性化方策としての観光施策のあり方」について、事例発表と意見交換を行い、相互協力と連携強化を図ります。また、市民のみなさんが両市を知り、親しみを持っていただけるよう、両市を紹介する展示コーナーも開設します。



市政トピックス

「平成21年第4回市議会定例会」を開催

6月8日～25日の間「平成21年第4回市議会定例会」を開催しました。

市長から「新型インフルエンザにおける本市の対応」「山口市・阿東町合併推進協議会の設置とその進捗状況」「協働によるまちづくり」「定額給付金及び子育て応援特別手当の給付状況」など、市政の概況について報告しました。

また市長から一般会計補正予算、指定管理者の指定の期間を5年に改める

7月8日、山口商工会議所ら31の民間団体・県議会議員からなる「ターミナルパーク整備促進協議会」の設立総会が開催されました。



設立総会の様子

同協議会は、市が進めているターミナルパーク整備の促進をもって広域県央中核都市の実現を図ることを目的に発足したもので、関係各所への提言・要望活動や周知活動を行います。

席上で市長は、「まちづくりを行政だけで進めるのは難しく、地域のみな

条例改正、消防業務や白石中学校校舎増改築に関する請負契約の締結など26議案と諮問2件が、市議会の議員・委員会から「北朝鮮の核実験に抗議する決議の提出」などの2議案が提出され、審議の結果すべて可決されました。

事例改正、消防業務や白石中学校校舎増改築に関する請負契約の締結など26議案と諮問2件が、市議会の議員・委員会から「北朝鮮の核実験に抗議する決議の提出」などの2議案が提出され、審議の結果すべて可決されました。

市議会事務局 (☎0833・934・2854)

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org

「ターミナルパーク整備促進協議会」の設立総会開催

さんの支援を大変心強く感じています」と期待を述べました。

今後市では、協議会とともに要望活動等を行い、産業交流拠点として、県の陸の玄関にふさわしい求心力・ぎわいのある小郡都市核の実現に向け取り組めます。

※ターミナルパーク整備：「新山口駅ターミナルパーク整備（基盤整備）」と「新山口駅北地区重点エリア整備（市街地形成）」の2つからなる小郡都市核づくりの先導的な整備事業

市ターミナルパーク整備部計画課 (☎0833・973・8193)

「湯田温泉まちづくり協議会」が「湯田温泉街整備構想」提出

6月25日、湯田温泉の魅力向上を目指す「湯田温泉まちづくり協議会」が「湯田温泉街整備構想」を市長に提出されました。



この構想は、湯田温泉街全体の環境整備の基本的構想を示したもので、温泉情緒豊かな魅力ある街をつくることを目的とした提案です。特に「旧山口市銀行湯田支店跡地の活用計画」「湯田温泉駅前整備計画」「県道204号線および周辺道路の整備計画」の3項目

市長とまちづくり協議会会長（右）湯田温泉街整備構想を市長に提出する様子

について検討されています。会長の宮川力氏は「山口の財産、湯田温泉の将来に向け地域をあげて取り組み、住民の意見も採り入れました。山口国体や世界スカウトジャンボリーといったビッグイベントにつなげていきたいです」と語りました。

これを受け市長は、「地域をあげての構想は心強い。構想を尊重し、専門的な視点を入れながら、住んでいる人にも訪れる人にも素晴らしいと思ってもらえるよう、ランドデザイン（長期的な計画）のイメージを今年度中に共有したいですね」と述べました。

市都市計画課 (☎0833・934・2831)

「小鯖東鯖地区経営体育成基盤整備事業竣工式」が開催

6月19日、小鯖東鯖地区経営体育成基盤整備事業の竣工式が行われました。

この事業では、平成15年度から20年度にかけて、51・6haのほ場整備を行いました。

竣工式の席上で市長は、「多面的な機能を持つ農業は『食』という生命を支

える役割に加え、これからの市全体のまちづくりにも大きな役割を果たします。その農業が魅力ある産業として未来へ継承され、小鯖地区、ひいては市全体のさらなる発展につながっていくよう取り組んでいきます」と述べました。

市農業整備課 (☎0833・934・2823)



山口国体に向けた活動が始まっています

【おいでませ！山口国体市実行委員会 第2回総会】

6月29日に、県セミナーパークで2011年(平成23年)「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催に向けた市実行委員会第2回総会を開催しました。

総会では、20年度事業・決算報告と21年度事業計画・予算(案)の説明が行われ、すべて承認されました。

■主な内容

- ・総合年次計画の修正
事業が進み始め、具体的な加筆・修正が生じてきました。
- ・広報啓発活動実績の報告
平成20年度にカウントダウンイベントやバレーボール教室の開催、うちわ・タオルなどのグッズの配布・販売等を通じた広報活動を行いました。
- ・平成22年度以降のリハーサル大会の開催予定
- ・宿泊施設の充足対策

【花いっぱい運動】

6月20日、市内各地域の「国体花づくりボランティア」約40人が集まり、国体推奨花の育て方、飾り方を学びました。



また7月18日には、苗の引き渡しレモニーが行われ、山口農業高校の生

徒が育てた苗を湯田地区の子どもたちに引き渡し、それを国体のマスコットキャラクター「ちよるる」と一緒にポットに植え替える作業を行いました。競技会場や沿道、街並みなどを花で飾り、全国から来られる方をおもてなしの心で歓迎するため、県内各所で「花いっぱい運動」を展開しており、市内でも市民総参加運動の一環として「国体花いっぱい運動」に取り組みます。

【国体選手等ふれあい教室】

7月13日に、仁保小で、山口国体のPRと児童のスポーツへの関心を高めるため「国体選手等ふれあい教室」を行いました。



水球を楽しむ様子

5・6年生の子どもたちと西京高校の競泳・水球の指導者・生徒たちは競技の指導を通してふれあいました。秋には陸上競技で国体選手等と子どもたちがふれあう機会を設ける予定です。

【関市国体推進局】

(☎0833・984・8120)

ご覧ください 山口市の広報番組 8月の放送予定です



ラジオ番組 Radio Program



シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)
毎週木曜の13時40分から5分間放送



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	8/1(土)~15(土) ①
月・水・金・日	7:35 *12:25 21:50
火・木・土	*7:55 12:05 *22:10
曜日	8/16(日)~31(月) ②
月・木・日	7:35 12:05 *22:10
火・金	7:35 *12:25 21:50
水・土	*7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- 井原英夫さん
～椎茸を作って50年～
- 新しい演劇に触れてみませんか

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

5・12・「YCAM演劇作品
19日『PARK CITY』」

26日「歴史シリーズ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

2日 「『おいでませ！山口国体』PR活動中！」

9・16・「中原中也記念館特別企画展
23日『月光とメルヘン』」

30日 「国宝瑠璃光寺五重塔
『山口ゆらめき回廊』」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課あて
✉koho@city.yamaguchi.lg.jp

第15回山口・公州ジュニア交流隊

140

まち

person group
人グル

市内で韓国語を学ぶ方々に発音や意味を教わり、会話の練習をする山口市の中学生。



●団長 中村 聡 ●隊長 古田伸太郎 ●隊員 35人

姉妹都市の韓国公州市と山口市の中学生の交流を通じて日韓友好を深める「山口・公州ジュニア交流隊」。今年で15回目を迎える交流事業について、主催の山口青年会議所（以下 山口JC）の交流隊スタッフにお話を伺いました。

●交流のきっかけは？

1993年に市が韓国公州市と姉妹都市を締結した2年後、山口JCと公州JCが姉妹JCとして縁組を結び、市の委託を受けて「山口・公州ジュニア交流隊」事業が始まりました。

●どんな交流を行っていますか？

両市の中学生が毎年交互に訪問し合い、ホームステイや文化体験などを通して国際理解を深め、友情を育みます。昨年は山口市の中学生が公州市を訪問し、

●今年はどうな交流を？

1泊のキャンプと2泊のホームステイを行います。山口市の中学生は今までに3回の事前研修で、韓国の言葉や文化を学んだり、公州市の友達をもてなそうと一緒に作る料理の内容を考えたたりして、一生懸命に準備をしています。また、山口市の夏を彩る「日本三大火祭りの一つとされる「山口七たちようちんまつり」に参加し、一生の思い出となる時間を過ごします。



おもてなし料理のリハーサルを行う山口市の中学生。メニューは「肉じゃが」「瓦そば」「ちらし寿司」などいろいろ。

●交流の醍醐味は？

15年続いた交流の積み重ねで、両JCおよびスタッフの絆

は互いを名前で呼び合い、再会を待ち望むほど深まっています。交流は3泊4日の短い時間ですが、言葉の壁を越えて友情を育み、別れ際に大泣きをする子どもたちを見ると、「交流で生まれた感動が将来役に立ってほしい」と心から願います。



交流を終え、大粒の涙で別れを惜しむ子どもたち。

●今後の抱負は？

今回の事前研修では日本ポーターイスクウト山口県連盟に野外体験、山口市日韓親善協会に山口市と公州市の歴史、山口韓国語くらぶに韓国語などを教わり、充実したプログラムになりました。今後も市内で活躍する団体と連携しながら、本事業の成果を拡げていき、参加してくれた中学生だけでなくこの事業をとりまくすべての人たちが成長できることを願っています。8月6日から4日間、山口市と公州市の明るい未来を担う中学生たちが市内で交流を繰り広げます。見掛けたらぜひ、温かい声を掛けてあげてください。

持ち込みイベント

- ◆猫譲渡会 by よつばの会 8月2日(日)10時～15時
- ◆浴衣の着つけ講座 by やまぐちエコ倶楽部 8月6日(木)16時～18時
- ◆障がい者創作展示会 by NPO創夢「就労等福祉支援の会」 8月2日(日)～17日(月) 10時～19時

冊子「まちの達人」市民記者募集！

- 商店街を取材し、まちづくりのメッセージを発信していく事業に参加してみませんか？プロの編集者のアドバイスを受けながら冊子を作り上げていきます。
- 期間 8月下旬～10月（活動実日数5日程度）
 - 対象 市民活動、まちづくり、情報発信に興味のある人6人程度（応募多数の場合は選考） 応募理由をお聞きます。
 - 内容 記者の心得、企画会議を経て、取材、編集作業
 - 申込期限 8月13日（木）※託児等のサポートが必要な方はご相談ください。



尺八や琴を学び雅楽を奏でる子どもたち



「豊かな心・確かな学力・健康な身体を培い、夢を持って未来にたくましく生きぬく佐山の子どもを育成する」ことを学校教育目標に掲げ、188人の子どもたちが元気に学ぶ佐山小学校。

特色ある活動では、邦楽を嗜む保護者が先生になり、6年生は琴や尺八を教えるもっています。また1~4年生は地域の方に太鼓を学び、ふるさとまつりなどで発表し喜ばれています。



地域の方と一緒に盛り上がる大運動会



運動会は、小学校と佐山地域交流センターが共に主催し、地区民総勢で体力づくりを行い、心の交流も深めています。地域の良さをつづった歌「わがまち佐山」を地域のみなさんと大合唱すると、歌詞に込められた地域の魅力に感動し、再認識もできます。

佐山地区の歴史や文化を受け継いで生かしてもらおうと、小学校と地域が一丸となって佐山の子どもたちを温かく育んでいます。

わがまち **自慢!**

by 佐山小

「佐山里山たんけん隊」
 地域の方が指導者となり、子どもたちが佐山の自然や文化を体験しながら、たくましい体・思いやりの心・豊かな感性・忍耐力を養っている「佐山里山たんけん隊」の活動を紹介します!

4/29

入隊式
 里山ハイキング



5/9

潮干狩り
 (マテ貝採り)



6/6

ホタルウォッチング



6/20

稲作体験
 (田植え)



7/11

川遊び



カブトガニ観察会やクリ収穫体験、寒餅つき、しいたけ菌打ちなど、佐山の自然を舞台に年間を通じて活動します!

山口を元気にする人や
 グループの情報を
 お寄せください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
 ☎090・7128・6018
 ☎083・989・4193
 ✉3noga81@s-plan.net

★ちょうちんまつり(8月6日・7日)の夜は、21時まで開館しています。



さぽらんて情報

市民活動支援センター さぽらんて
 道場門前一丁目2-19
 TEL083-901-1166 FAX083-901-1165
<http://www.saporant.jp/>

「市民活動のマルカド(市場)」参加団体募集!

商店街で行われる「HOLA! やまぐちスペインフェスタ(仮称)」において、「市民活動のマルカド(市場)」を開催します。「もっと活動を知らせたい」「参加者を増やしたい」という団体の参加をお待ちしています。

- 日時 10月31日(土)~11月8日(日)の土日・祝日のいずれか
- 場所 商店街の空き店舗・空きスペース(未定)
- 対象 活動を広く市民に知らせたいと思っている前向きな市民団体10団体(先着順)
- 会議 9月、10月に打ち合わせ会議2回程度(日程未定)
- 申込期限 8月25日(火)

中小企業退職金 共済制度

中小企業で退職金制度を設けたいなら、安全・確実・有利な国の退職金制度「中小企業退職金共済制度」をお勧めします。新たに加入した場合や途中で掛金を増額した場合、国の助成が受けられます。掛金は全額非課税扱いです。

申請 勤労者退職金共済機構

(☎03・3436・0151)

就学義務猶予免除者等の 中学校卒業程度認定試験

この試験は、病気などやむを得ない理由により、就学義務を猶予または免除された方などを対象に、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行うものです。合格者には、高等学校の入学資格が与えられます。

受験資格、出願書類など、詳しくはお問い合わせください。



■期日 11月4日(水)
■場所 県教育庁(滝町1-1)

■試験科目 国語、社会、数学、理科
外国語(英語)
■申込期間 8月21日(金)～9月8日(火)
■市学校教育課
(☎083・934・2863)

図書館ボランティア (朗読サービ)養成講座

プロのアナウンサーを講師に、朗読の基礎を学びます。(無料)

■日時 8月24日(月)、9月7日(月)
13時30分～15時

■場所 山口情報芸術センター1階多目的室(中園町7-7)

■講師 土方康氏(NHK山口放送局アナウンサー)

■対象 受講後、中央図書館で朗読サービスのボランティアに参加できる20歳以上の市内在住者15人(先着順)

■申込 8月13日(木)までに、往復ハガキ、Eメールで、〒住所、氏名、電話番号を明記の上、中央図書館(〒753・0075中園町7-7 ☎083・901・1040)

☒info@lib-yama.jp

山口総合支所	〒753・8650	龜山町2-1	☎083・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎083・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112

災害見舞金を 支給します

7月21日の集中豪雨により、住家が床上浸水・全壊・半壊の被害に遭われた世帯に対して、市から災害見舞金(2

万円(全壊4万円)を支給します。
■申請 備え付けの「災害見舞金申出書」に必要事項を記入し、市社会課(山口総合支所 ☎083・934・2790)、各総合支所総合サービス課、各地域交流センター(大殿、白石、湯田を除く)

山口市地球温暖化対策地域協議会

「温暖化 とめるっちゃ ネットワーク やまぐち」



地球温暖化の問題を身近に感じてもらうために、親しみやすく共感の持てるキャラクターを募集しました。

全国から寄せられた278点の中から、厳正な審査の結果、三原敏秀さん(兵庫県)制作の「とめ^{まろ}麻呂^{まろ}くん」を最優秀作品に決定しました。

【作品の制作意図】

山口市の民芸品「大内人形」をモデルにしています。地球温暖化を防止して、キレイな海、澄んだ空気、さわやかな雲が浮かぶ空という豊かな自然が守られるよう願ってデザインしました。自然が豊かになると、市の木「イチョウ」、市の花木「サクラ」も、益々元気に育つ事でしょう。

今後、「とめ^{まろ}麻呂^{まろ}くん」と共に、協議会活動を楽しく進めていきます。地球温暖化防止に向けて一緒に活動してみませんか。

■問い合わせ 協議会事務局

(市環境保全課内 ☎083-941-2181)

第19回

市民大学講座

■時間 18時30分～20時（17時40分開場）

■場所 市民会館大ホール

※9月18日（金）は、山口南総合センター（名田島1218-1）

※全講座手話通訳を実施。市民会館では講師をスクリーンで投影



おおむら こん

大村 崑

（俳優）

「崑ちゃんの
今幸せでっか」

9月18日
（金）

テレビ「番頭はんと丁稚どん」に出演され、子どもから大人まで幅広い層に人気の国民的タレントとしての地位を確立された大村氏が、家庭・親子・健康などの大切さについて、コミカルに、そしてシリアスに話します。

※山口南総合センターで開催



きたがわ まさやす

北川 正恭

（早稲田大学大学院教授
前三重県知事）

「地方から明日の日本
を考える」

9月25日
（金）

政党や政治家が選挙時に達成目標、手段、財源を住民に約束するマニフェストを提言・確立したことで知られる北川氏が、国会議員や知事時代の自らの経験を踏まえて、地方行政や国の改革について語ります。



ありもり ゆうこ

有森 裕子

（女子マラソン

五輪メダリスト）

「よろこびを力に」

10月7日
（水）

「あなたのやる気を買いましょう」と小出監督に思いが通じて念願の実業団入りを果たし、リクルートランニング部に入部。バルセロナオリンピック（平成4年開催）の女子マラソン銀メダリストが、喜びを力にして夢をつかむ方法について語ります。



はっとり ゆきお

服部 幸應

（服部栄養専門学校校長）

「食育のすすめ～大切な
ものを失った日本人～」

10月20日
（火）

最近話題の「食育」。食文化の改善のため、「食育」の必要性を訴え続けてきた服部氏が、「食」にまつわる幅広い知識や常識を「食育」という観点から楽しくわかりやすく話します。



しのはら きくり

篠原 菊紀

（諏訪東京理科大学

共通教育センター教授）

「脳トレで健康づくり」

10月28日
（水）

脳科学、健康教育を野外体験活動や高齢者の生きがいづくりに生かす試みを続ける、ひげがトレードマークの自称「ひげおやじ」先生。最新の脳科学研究の成果をもとに、日常に役立つ活脳トレーニング実践法などを話します。

■聴講券発売日時、発売場所

・8月21日（金）8時30分から…市生涯学習課（旧NHK放送会館 中央五丁目14-22）、市内各地域交流センター、市民会館

・8月22日（土）8時30分～11時…市生涯学習課、小郡地域交流センター

※完売になり次第終了します。

※上記日以降の聴講券の販売については、市生涯学習課にお問い合わせください。（土・日・祝日は除く）

※入場券は各会場のみ有効。当日券、5回通し券は販売しません。

■料金 市民会館4回通し券…2,500円
山口南総合センターのみ…500円

■問い合わせ 市生涯学習課（☎083-934-2865）

休日当番医の変更 (市報7月15日号裏表紙)

■8月8日(土)【変更前】たむら医院 →【変更後】おかむら医院 (☎083-973-2053)

■8月22日(土)【変更前】おかむら医院 →【変更後】たむら医院 (☎083-989-4480)

日時	内容(テーマ)	講師(敬称略)
9月3日(木) 10時~11時30分	「親子が楽しくつながるうたあそび ~うたあそびを通して心のふれあいを考える~」	坂本久美子
9月8日(火) 10時~11時30分	「子育ての基本を考えてみましょう」	澄田悦子
9月16日(水) 10時~11時30分	「子どもとふれあうあそび」	岡田愨吾
10月14日(水) 10時~11時30分	「幼児期にしかできない造形体験とは」	佐藤智明

親が幸せを感じ、笑顔でいる家庭でこそ、子どもも幸せを感じられると言われています。
山口学芸大学教育学部の河北邦子氏を進行役とし、山口芸術短期大学保育学科の講師の方と、日々の子育てを振り返りながら、一緒に考えてみましょう。
■対象 乳幼児および小学校低学年の児童の保護者、保育士等30人程度

明日をひらく 子どもフォーラム

※原則全4回受講(部分受講可)

■受講料 無料

■託児 おやつ代として100円(要申込)

■所申問 8月31日(月)までに、小郡地域交流センター(☎083-973-0633 FAX 083-973-167)

✉ogori@city.yamaguchi.lg.jp

小郡文化資料館 21年度ふるさとセミナー

小郡の歴史の新たな魅力を感じてみませんか。

■テーマ 「小郡から歴史をみる」

■時間 13時30分~15時30分

期日	内容	講師(敬称略)
9月26日(土)	山頭火と小郡①	山頭火ふるさと会 窪田耕二
10月24日(土)	山頭火と小郡②	山頭火ふるさと会 田村悌夫
11月8日(日)	毛利氏と小郡	毛利博物館 柴原直樹
11月28日(土)	林 勇蔵と小郡	幕末維新史研究者 尾川弘

■定員 30人(先着順)
■受講料 無料

「非核平和都市宣言」をご存じですか

市では、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を願い、平成18年12月に議会の決議により「非核平和都市」を宣言しています。

先日の北朝鮮による核実験が、全世界の平和と安全に対する重大な脅威となっている中、もう一度、核兵器廃絶、平和について考えてみましょう。

■問い合わせ 市総務課(☎083-934-2908)

非核平和都市宣言に関する決議

戦争の惨禍を防止し、真の恒久平和を実現することは、全世界共通の願いである。しかしながら、国際社会においては、武力紛争が絶えず、とりわけ核兵器の存在は、世界平和に深刻な脅威を与えている。

わが国は、世界唯一の被爆国として、再び、あの広島、長崎の被爆者の苦しみを絶対に繰り返させてはならない。

さらに、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を市民生活の中に生かし、歴史と文化に彩られ、豊かな自然に恵まれた山口市を守り、輝かしい未来を次の世代に継承して行かなければならない。

よって、山口市議会は、真の恒久平和を実現していくため、戦争の悲惨さと核兵器廃絶を強く訴えるとともに、非核三原則の完全実施を願い、ここに「非核平和都市」を宣言する。

以上、決議する。

平成18年12月19日
山口市議会

■所申問 8月4日(火)~30日(日)

必着の間に、電話、FAX、ハガキのいずれかで、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、小郡文化資料館(〒754-0002 小郡下郷609-3 ☎083-973-7071 FAX 083-973-7091)

三和児童館休館日のお知らせ

8月9日(日)~16日(日)の間、休館します。

三和児童館

☎083-922-7055 (5時)



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

夏のときわ公園はファンタスティック
～TOKIWA ファンタスティックサマー 2009～

【それいけ！アンパンマンショー(無料)】

■日時 8月14日(金) 12時から、14時から

【ウルトラマン トロピカル・エコ展】

最終日にはウルトラマンジャックとの握手・撮影会もあります。

■日時 8月14日(金)～23日(日) 9時～17時

■料金 一般500円、中学生以下300円、3歳以下無料

【ときわサマーフェスタ】

ストリートダンスコンテスト、おもしろ科学実験、野外ライブなどイベント盛りだくさん。ピカチュウも来るよ！屋台村やビアガーデンもあります。

■日時 8月29日(土) 11時～21時

■問い合わせ 常盤公園活性化推進室
(☎0836-34-8481)



阿東町

とくさのみね

第19回十種ヶ峰登山マラソン大会

標高989mの十種ヶ峰の山頂をめざして駆け上がる過酷なマラソン大会です。

あなたの限界に挑戦してみませんか。

■日時 8月30日(日) 8時20分スタート

■場所 十種ヶ峰スキー場ロッジ前(阿東町嘉年下)

■申し込み・問い合わせ 8月7日(金)までに、十種ヶ峰登山マラソン事務局(教育委員会社会教育班 ☎083-956-0116)

防府市

大平山ロープウェイでは、下記の期間、夜間納涼運転を行います。ロープウェイからの素晴らしい夜景をお楽しみください。

■期間 9月20日(日)までの毎週土・日曜および9月21日(月・祝)、22日(火・休)

■夜間納涼運転実施日の運行時間

上り…12時～21時20分

下り…12時20分～21時40分

20分毎の運行です。定員を超える場合は、臨時便を運行します。

■通常運行時間(水・木曜は運休)

上り始発便…9時20分、下り最終便…17時

■乗車料金 片道…大人600円、小学生以下300円
往復…大人1,000円、小学生以下500円

■問い合わせ 大平山ロープウェイ
(☎0835-38-0442)

山口七夕ちょうちんまつり

8月6日(木)、7日(金)

■問い合わせ

山口市ふるさとまつり実行委員会 (☎083-932-3456)

6日(木)

●18時～21時30分

ダンス ウェーブ
DANCE WAVE

やまぐちMINAKOIのんた

(パークロード、亀山公園ふれあい広場特設ステージ)

●19時～

・すだれちょうちん
(山口総合支所横パークロード)

・山笠点灯(パークロード)

7日(金)

●19時～

・YABステージショー
(亀山公園ふれあい広場特設ステージ)

・ちょうちんツリー(山口総合支所前庭)

・湯田温泉商店街紅ちょうちん点灯
(湯の町通り)

●20時～

・御輿、新山笠の巡行
(早間田交差点付近 パークロード～新町～
駅通り)

6・7両日

●18時～

・レストコーナー(亀山公園ふれあい広場)

●19時～

・ミニちょうちんツリーの点灯体験(県立美術館前付近)

●19時30分～

・紅ちょうちんの点灯(商店街、駅通り)

当日のボランティアを募集

■内容 ミニちょうちんツリーの点灯体験コーナーの手伝い、会場内清掃など

■申込方法 前日までに実行委員会



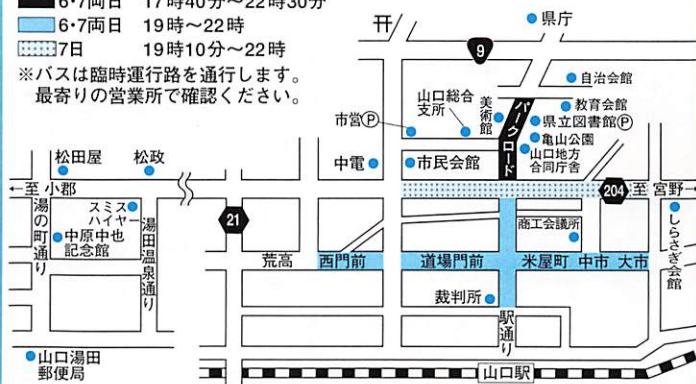
交通規制(車両通行止め)のお知らせ

■6・7両日 17時40分～22時30分

■6・7両日 19時～22時

■7日 19時10分～22時

※バスは臨時運行路を通行します。最寄りの営業所で確認ください。





勝利に向かって アタック！！

第46回白石地区町内親睦球技大会（バレーボールの部、ソフトボールの部）が、白石小学校で行われました。バレーボールの部には3チーム、ソフトボールの部には7チームの参加があり、いずれの試合も熱戦でした。この大会は9月に行われる市民体育大会の白石地区代表選手の選考会も兼ねているので、選手のみなさんは力いっぱいプレーされ、アピールしていました。（7月5日、白石地域交流センター）



おおきなあれ！

秋には・・・ 12月には・・・

今年で12回目となる、サタデープランの「田植え」をしました。田んぼに入るやいなや児童の歓喜に包まれ、なかには水着姿で泳ぐ子もいました。まっすぐ植えるのは難しかったですが、秋には「稲刈り」、12月には「もちつき」をするので、成長を見守っていきます。（6月27日、二島地域交流センター）



いっちょ前に 田植えの後はどろおとし！

ザ・チャレンジ大歳お100姓さん事業で田植えをした後、用水路で泥を落とす子どもたち。みんな田植えよりも元気いっぱいです。（6月13日、大歳地域交流センター）



ピエロのPちゃんがやってきた！

毎年恒例の「鑄銭司七夕まつり」が鑄銭司地域交流センター前庭で開かれました。この日は、約400人の来場があり、ピエロのPちゃんのパフォーマンスや豪華景品の当たるビンゴ大会などの催しを楽しみました。会場は、訪れたみなさん、特に子どもたちの笑顔であふれていました。（7月4日、鑄銭司地域交流センター）



特別企画

山口市民特派員

まちかど レポート

6・7月の主なできごと
テーマは「たくさんの人の笑顔」
市民特派員から寄せられたまち
の話題を掲載しています。

■問い合わせ 市広報聴課
(☎083-934-2753)

★7月1日号から「まちかど
レポート特別企画」として、
市内各地域交流センター
から、みなさんの地域の行
事などについて、レポート
してもらっています。★





こん 渾身の一投!

大内南小学校グラウンドで行われた、「大内地区女子フットベースボール大会」。最近は珍しい大人のフットベースボール大会も、大内地区では今回で14回目を数えるほど定着しています。投げて、蹴って、走って、捕って。女の熱い戦いが繰り広げられました。(6月7日、大内地域交流センター)



スーパージャンプ! バレーボールをアタック!!!

佐山地区バレーボール大会が12自治会対抗戦として開催されました。毎年恒例の地区行事ですが、実力伯仲の接戦が続き選手だけでなく応援団もハラハラしながら見守りました。そんな中、選手の出しきった佐山ハビテーション自治会が、見事優勝を果たしました。来年はどこが勝利をつかむのか!? (7月5日、佐山地域交流センター)



ヨ～イショ!ヨ～イショ! ～がんばり綱引き大会～

みなさん「がんばり」って意味知ってます?? 小鯖の方言で「わんぱく」って意味です。今年で14回目を迎えた「がんばり綱引き大会」は、小鯖小学校の生徒が約60人参加し、元気いっぱいパワーをふつけ合いました。(6月10日、小鯖地域交流センター)



源流を訪ね トレッキング!



徳地柚木で「森林セラピー 佐波川の源流を訪ねて」が開催されました。雨が心配されていた中、幸い天気にも恵まれたこの日、たくさんの参加者が三ツヶ峰の山頂を目指しました。源流らしい水の流れや森林浴を楽しみ頂上にたどり着いたみなさんは、そこから見える景色に感激しているようでした。(7月18日、徳地地域交流センター)



イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (土)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
	企画展 スティーブ・パクストン ファントム エキシビション 「Phantom Exhibition ～背骨のためのマテリアル～」 (～31日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	2 小郡グリーンプラザ いきいきまつり (小郡) 小郡総合支所自治振興課 (☎083-973-8157)	5 「大ナポレオン展」 (～9月13日) (白石) 県立美術館 (☎083-925-7788)	15 真夏の夜の星空上映会 「亀は意外と速く泳ぐ」 (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	
	「幕末の長州藩の軌跡」 (～9月27日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	山口セタちょうちんまつり (～7日) (山口) 市ふるさとまつり実行委員会 (☎083-932-3456)	6 特別企画展「月光とメルヘン」 (～9月27日) (湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	22  天体観測教室～輝く星の世界～ (阿知須) 県立きらら浜自然観察公園 (☎0836-66-2030)	
		8 音楽と花火のタベ (宮野) 陸上自衛隊山口駐屯地 (☎083-922-2281 内線 204)	8 三和児童館夏まつり (湯田) 三和児童館 (☎083-922-7055)	23 「東京都交響楽団特別演奏会」 プレイベント (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	
1 (土)	夏期展示「小郡の戦争と平和」 (～30日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)	9 森林セラピーイベント 「水鉄砲作りと観音の滝探検」(徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)	9 真夏の夜の星空上映会 「ジャズ大名」 (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	26 (水) セタの星空を見る会 (白石) 県立山口博物館 (☎083-922-0294)	
		14 (金)		9/6 (日) 市民体育大会 (各地域) 市スポーツ振興課 (☎083-934-2874)	

問い合わせ 市観光課
(☎0833-934-28810)

7月20～27日の間、山口の夏祭りの最初を飾る「山口祇園祭」が、大坂・白石地区で行われました。この祭りは、かつて大内氏が山口市で京都に模した町づくりを行っていたころ(室町時代)、当時の当主弘世が京都から祇園社(現八坂神社)を勧請し、併せて祇園祭も当地で行われるようになったことが最初と言われています。

初日の20日に、八坂神社での「鷺の舞」の奉納後、山口駅通りの御旅所まで四角・六角・八角の神輿が移動する「御神幸」が行われました。裸坊たちが神輿を担ぎ、何度も神輿を回したり、右や左へ練り歩いたりしました。



鷺の舞



表紙写真から
「山口祇園祭」